

随 意 契 約 理 由 書

1 業 務 名	新たな起終点調査手法検討業務
2 業 者 名	阪神高速技研（株）
3 随意契約理由	<p>本業務は、次回の阪神高速道路利用実態調査にむけて、新たに検討した調査手法を検証し、利用実態調査の企画・準備を行うものである。阪神高速に関する調査等によって得られた膨大な調査結果等を有効活用するためには、それらの一元化を図り、迅速かつ効率的な業務の実施を図る必要がある。</p> <p>阪神高速技研（株）は、過年度からの利用実態調査に関するデータの蓄積・一元管理をしているだけでなく、調査手法に関する分析ノウハウを有する者である。加えて、阪神高速技研（株）は、当社の経営戦略、方針に基づき、当社のグループ会社として当社と一体となって、阪神高速に関する各種情報の調査、分析業務等を実施するために設立された会社である。</p> <p>よって、阪神高速技研（株）は、他社よりも本業務を適切、かつ、効率的に実施できるものと考えられるため、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号の規定により随意契約とする。</p>
	よって、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号に該当するものとして、随意契約するものである。